



出会いの春に



ご入学、ご進級おめでとうございます！新年度を迎え、希望に満ちていることと思います。新年度といえば、新しい出会いの季節ですね。新入生は、新しい環境で新しい友達や先生との出会いが待っていますね。進級された皆さんは、クラス替えて新しい友人をつくったり、新たな後輩を迎えたり、新しい学びを始めたりと新入生と変わらず新しい出会いが待っていることと思います。是非、この新しい出会いを大切にしたいと思います。

2023年のノーベル生理学・医学賞を受賞したのは米ペンシルベニア大学のカタリン・カリコ特任教授とドリュー・ワイスマン教授でした。メッセンジャーRNA技術を開発し、新型コロナワクチンを実用化に導いた業績が評価されました。2人がどのように出会ったか知っていますか？2人が出会ったのは大学内にあるコピー機の前だったそうです。学術論文を複写しようとコピー機に頻繁に通ううちに2人は雑談するようになり、共同研究が始まったようです。ニュースやテレビでもこのエピソードは取り上げられていましたので、ジュニア会員の皆さんも見聞きしたことがあったかもしれませんね。

このように、偶然の出会いから新しいものが生み出されることがあります。皆さんの年齢では、偶然の出会いから新しい経験のチャンスが得られたり、新しい興味が湧いたりすることがあるでしょう。最近では、SNSなどを利用して新しい友だちと交流したり、オンラインゲームと一緒にゲームを楽しんだりする人が増えていると思います。共通の趣味や目的がはっきりしている場合には、ネット上の交流は便利かもしれません。しかし、カリコ氏とワイスマン氏はそもそも共通の趣味や目的を持って出会ったわけではありません。このような偶然の出会いは、ネット上で得るのは難しいのではないかと思います。新年度は、face to faceの出会いがたくさんあります。自分の将来に関わるかもしれない出会いを見落とさないように、是非大切にしてください。また、カリコ氏とワイスマン氏は、それぞれが専門性を持つと同時に、新しいものを柔軟に取り込む姿勢を持っていました。これこそが、2人をノーベル賞受賞に導いた大きな要因の一つだといえます。新しい出会いを昇華させるためには、自分自身に強みがあることも大切だと思います。是非、ジュニア会員の特典を活かして、自分の興味・関心を深掘りし、自分の強みも育ててください！

今年度も、ジュニア会員の皆さんにとって実り多い年になることを応援しています！！

(日本女子大学 小川賀代)